

なかつがわ日本語ひろば 開催レポート

Vol.4 まち歩き



概要

令和7年度 後期 第5回教室

日時: 令和7年11月29日(土) 13:30~15:00

場所: 中津川市ひと・まちテラス 活動室 103、中心市街地

参加人数: 学習者 16 人、日本語パートナー 10 人



テーマ/講師

まち歩き (講師: ひと・まちテラス所長 安藤 嘉之氏)



開催状況

学習者・日本語パートナーともに、自分の住んでいるまちの歴史や文化を知り、中津川に愛着を持ってもらえるようにと、中山道のまち歩きをテーマに教室を開催しました。

○中山道の簡単な歴史や難しい語彙を確認した後、安藤所長の案内で中心市街地の中山道を散策しました。学習者1~2人と日本語パートナー1人がグループになり、日本語で会話や交流を楽しみながら各スポットを巡りました。

○身分の高い人が泊まった「本陣跡」、敵襲や火事のときに使われた避難道「御退道」、敵が侵入しづらいよう道を直角に曲げた「枡形」など、40分ほどかけて様々な場所を見て回りました。

○招き猫の占いができる「往来庭」では、「大吉」「中吉」「小吉」の違いについて日本語パートナーが「やさしい日本語」で説明する姿が見られました。「間家大正の蔵」では、紅葉が見ごろを迎えており、参加者たちは鮮やかに染まった木々に目を奪われた様子で、写真を撮り合ったりして楽しんでいました。古い家屋が残った中津川宿の街並みにも関心を持つ学習者が多く、瓦について質問するなど、興味深そうに見学していました。

